

安曇野市教育委員会11月定例会会議録

日 時：平成28年11月25日（金）午後 1 時30分

場 所：安曇野市役所 3 階「会議室301」

出席者

教育委員：教育委員長 唐木博夫、委員長職務代理者 須澤真広、教育委員 横内理恵子、
教育委員 二村美智子、教育長 橋渡勝也
事務局：教育部長 山田宰久、学校教育課長 古幡彰、生涯学習課長 蓮井昭夫、
文化課長 那須野雅好、図書館交流課長 高嶋俊明、
学校給食センター長 曾根原正之
書記：学校教育課教育総務係長 平林洋一、教育総務係 岩原遼子

◎開 会

教育部長 定刻になりましたので、ただいまから安曇野市教育委員会11月定例会を開会いたします。

◎教育委員長挨拶

教育部長 では、委員長にご挨拶をお願いし、以後の進行をよろしく願いいたします。

委員長 それでは、会議に先立ちましてご挨拶をさせていただきます。

教育委員会の組織が変わっていくのが11月からということでもありますけれども、第12期の教育委員会が二村教育委員をお迎えして活動を始めました。任命されてからまだ2週間ほどでありますけれども、既に中学生議会への出席とか人権・平和特別授業kizukiとか学校訪問へのご出席、本当にありがたく思います。よろしく願いいたします。

新しい体制での出発にあたり教育委員会について、お話をしたいというふうに思います。教育委員会の会議は、合議体の機関として改正教育行政法の中でも位置づけられているわけですが、この中で特にこの会議のあり方についてであります。事務局から「時報 市

町村教委」というのを送付していただいているわけなんですけれども、その中でかなりの回数にわたって教育委員会議の活性化が取り上げられているわけです。

審議の活性化は、教育委員会の長年の課題であります。そして、教育委員会の制度が改革になったわけなんですけれども、その一つの要因もやっぱり教育委員会をいかに活性化するかというのがあろうかと思います。議決が必要な議案とともに安曇野市の教育、文化、スポーツなどの課題についても議論ができるよう努めていきたいな、また深めていきたいなというふうに思います。その議論を深める場は、定例の教育委員会議や意見交換の場、それから総合教育会議の場などがあるわけなんですけれども、教育長以外は全員が非常勤の職であるわけです。教育委員自身が現場をよく知っていく、それからいろいろな機会にいろいろな行事に足を運ぶ、そういう努力とか自分自身の資質を向上させていく研修などにも努めなくてはいけないのかなというふうにも思っております。

先般、事務局から教育委員会の現状に関する調査というのを見せていただきました。自分たちの教育委員会の中で、教育委員自身が研修を深めていくということの大事さをまず感じました。また、事務局にはご負担を増やすことになるわけなんですけれども、今後とも教育委員のほうに適切な情報提供などをよろしくお願いしたいと思います。

2点目でありますけれども、10月から11月にかけて子どもたちにかかわる大きな行事が行われてきました。生涯学習課で行っていただいた昨年に引き続き2分の1成人式、人権・平和特別授業を実施してもらいました。子どもたちも各校の人権を守る取り組みとか、それからミュージカルの鑑賞などを通して得るものは大きかったんじゃないかなというふうに思います。

丁寧な事業実施による教育の効果というのは非常に大きいわけなんですけれども、既に今後のことについて検討を始められているというふうに思うわけです。どのような事業でも同じことが言えるわけですが、現場の意向とか、それから考えとか状況を十分に汲み取って計画を進めていただきたいなというふうに思います。そうしないと、行事というのはやはりある狙いがあるための手段であるわけなんですけれども、その手段が目的化してしまうことが往々にしてあるんじゃないかなと、また関係者も多忙感を増してしまうことになるかというふうにも思うわけです。現場がどういうふう to 受けとめているか、その辺のところの情報収集を是非お願いをしたいなというふうに思います。

三つ目であります。少し残念なお話になっていくわけなんですけれども、このところ全国的にも県内的にも学校教育のあり方とか、それから教職員のあり方が問われる、そういう資質が

問われる事件が発生をしております。長野県の近くでも起こっているわけなんですけれども、こういうものに接しますと、どうしてなんだという思いを強く持つわけであります。

安曇野市教育の中でも教育に対する信頼とか、それから不安をもたらすようなことが起こってはならないというふうに思うわけなんです。例えば、横浜の場合には東日本大震災の被害者に対する非教育的な対応、それからもう一つはここのところのわいせつ行為にかかわるような事案でありますけれども、県の教育長からの通知が発出されたり、職員研修がいろいろな形で行われている中での非違行為ということで大変に心を痛めるわけであります。人としてのありようを問われていると、そんな気もいたすわけです。是非、安曇野市教育においても適切な指導、助言等々をお願いしたいと思いますし、また必要に応じて市の教育委員会から注意喚起の発出も検討していただけたらなと、そんな思いも持っております。

今日も幾つかの議案、協議が用意されております。意見交換等をよろしくお願いいたします。

以上であります。

◎発議による非公開案件の決定について

委員長 それでは、続きまして、公開非公開についてお諮りをいたしたいと思います。

教育委員会の会議について、地方教育行政法第14条7項により、教育委員会の会議は、公開する。ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができるとされております。

本日の協議議案・報告事項において、安曇野市情報公開条例第7条第2号、個人に関する情報で特定の個人が識別され、または識別され得るもので、個人情報保護に関する議案・報告事項として、報告事項第5号、平成28年度児童生徒の指定校変更及び区域外就学者について、第6号、教育長報告について、非公開とするよう発議いたします。

このことについて、委員のほうからご発言ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、なければ議決に移ります。

以上、報告事項第5号、第6号について非公開とすることに賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

委員長 ありがとうございました。3分の2以上の賛成がありましたので、議決されました。

それでは、非公開とする議案・報告事項として、報告事項第5号、第6号とします。

協議・報告の順番は、議案第1号から第3号、報告事項の第1号から第4号と第7号を扱います。以後、非公開とし、報告事項第5号、第6号を扱います。

なお、議案第1号に係る申請書には個人情報に記載されているため、非公開といたします。

続いて、会議録についてであります。10月の定例会の会議録が出ております。発言の趣旨や字句などで修正すべきところがありましたら、事務局に申し出てください。事務局より会議録の校正確認の依頼が出ておりますので、それに沿って校正をお願いいたします。

◎議案第1号 共催・後援依頼について

委員長 それでは、協議に入ります。

議案第1号、お願いいたします。

学校教育課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

委員長 学校教育課からのものであります。小諸市ということで全県的な催し物になっており、それに対する後援であります。後援することに関してご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、後援可ということでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、後援可ということでお願いいたします。

続いて、お願いします。

生涯学習課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

生涯学習課にかかるものであります。この件についてご質問、ご意見等ありますでしょうか。

横内委員 一つ教えてほしいのですが、後援を可とするか不可とするかについて、この開催をする会場の場所については特段問題としないということでしょうか。

生涯学習課長 場所につきましては、その団体がその場所で行うということでございます。広

く例えば、松本市で行われる場合でも安曇野市の教育委員会の後援の申請が出てくる場合もございますし、先ほどの学校教育に関しても会場は小諸市等で行われる範囲でございますので募集範囲についてはちょっとここでは私も明確にお答えできませんが、広い範囲で行われるものに対しても後援につきましてはよいのではないかというふうに考えております。

以上です。

委員長 よろしいでしょうか。

横内委員 催しの内容はいい内容であると思ったんですが、イベントの趣旨に安曇野市で暮らす全ての方にということをうたっているので、せっかくなら会場も安曇野市でできたらよいなと思って今お聞きしました。

以上です。

委員長 意見ということですね。

横内委員 はい。

委員長 他、よろしいでしょうか。

はい、どうぞ。

二村委員 このプロフィールのほうで横山タカ子先生の講演会、何回か出席しているんですけども、たしか私より年上だと思いますので、1984年というのはちょっと違うんじゃないかな。そんなことですが、すみません。たしか逆じゃないかな、1948年じゃないかと思うんです。

委員長 はい、どうぞ。

生涯学習課長 精査させていただきますが、向こうから出てきている資料でございますので、主催者等にそれとなくご連絡等させていただきたいと思います。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

他はよろしいですか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、開催場所も安曇野市のほうで開くようなこともまた検討していただきたいというようなことも含めての意見があったわけですが、後援についてはご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、後援については異議なしということでありますので幾つかの意見が出ましたの

で、また主催者のほうにお伝えいただいて是非お育ていただくようなことも考えていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

続いてお願いします。

文化課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

それでは、あずみ野子ども劇場の申請について、ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいですか。

それでは、後援可ということでご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、異議なしということでありますので、後援をお願いいたします。

続いてお願いいたします。

図書館交流課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

共催依頼であります。この件についてご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 私のほうから一つ確認をお願いしたいんですが、対象が公共図書館職員、学校図書館関係者、生涯学習行政にかかわる行政職員等々とあるわけなんですけれども、安曇野市の職員についてこの研修について何かかわりというか、参加等についてお考えはありますでしょうか。

お願いします。

図書館交流課長 会場の準備から始まりまして、一応この研修会への職員の参加、できるだけ多くの職員は出たいというふうに考えております。

委員長 わかりました。

それでは、共催についてご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 それでは、異議なしということであります。

いい機会でありますので、是非安曇野市の職員、それから学校図書館司書等についても適切な働きかけをよろしくお願いいたします。

◎議案第2号 第2次安曇野市図書館基本計画策定に伴うアンケートについて

委員長 では、以上で第1号を終了いたしまして、では議案第2号をお願いいたします。

図書館交流課長 「第2次安曇野市図書館基本計画策定に伴うアンケートについて」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

アンケートの実施についてであります、最初にご質問、ご意見等をお願いいたします。

どうぞ、お願いします。

須澤委員 アンケートは非常に結構だと思います。それで、他の公共図書館等との連携を現在しておられるわけですが、問8のエの部分に「他の図書館にある本や雑誌を取り寄せてもらう」、このようにあります。この他の図書館というのは、どの範囲かということが周知をされていないと、ここにはマルが出てこないという気がいたします。というのは、私松本の図書館のカードも安曇野市と連携している図書館なので発行してもらっておりますが、そのようにさまざまな情報、市民にプラスとなるような情報発信、この状況はいかがかと思ひましてご質問いたします。

図書館交流課長 今おっしゃいますように、なかなか図書館のサービスが周知できていない部分もありますので、その辺のところも今回のこのアンケートで探りまして今のご指摘のような他の図書館との相互貸借というようなことになるかと思ひますけれども、このようなことから始まりまして他にもインターネットの利用だとかいろいろサービスがあるわけでございますのでそういった周知の部分もこれで把握して、これからご利用いただけるように努めていきたいというふうに思ひます。

委員長 他、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、このアンケートを通して今後の図書館サービスの向上に資していくのであるとか、いろいろな課題とか改善点等を抽出していくということではあります、これで進めていただくということではよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 それでは、このアンケートの中身で進めていただいて、アンケートを是非有効に生かしていただけるようお願いをしたいというふうに思ひます。よろしくおひねいします。

◎議案第3号 安曇野市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成について

委員長 では、続きまして議案第3号をお願いいたします。

学校教育課長 「安曇野市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

安曇野市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成を平成27年事業分について、非常にタイトな日程ではありますけれども、着手し報告をしたいという趣旨であります。

ご質問、ご意見をお願いします。

一つ、確認させてください。安曇野市総合計画の後期基本計画との関連で評価項目が上がっているわけですが、平成27年11月に教育大綱が決定されたわけですが、教育大綱とのかかわりというのはどんなふうになっているのでしょうか。

学校教育課教育総務係長 実は、教育大綱に示されております重点施策等につきましては策定が昨年の11月25日というようなこともございまして、その中身についても検証することを検討いたしましたが、やはり年度途中での制定であったということもございましたので平成28年度の点検・評価からは教育大綱に沿った事務事業ということで考えております。

以上でございます。

委員長 わかりました。

他、どうですか。

学校教育課長 補足といいますか、現状だけお知らせいたします。

この主要の事務事業ということで、No. 1 いじめから始まりましてNo. 31までありますが、全く市としてやっていなかったというわけではございません。これはそれぞれ主要事務ということで、これを目的、また達成がどうということで、これは教育委員会だけではなく市全ての部局で事務事業ということでこのものは行っております。これをこの地方教育行政法に沿ってのものに置きかえて、この様式で再度公表するというようなものでございます。

以上です。

委員長 一つ、意見的なことになります。ちょっと心配することもあるんですけども、それは何かというと今年度の数カ月の中で実施していくわけなんですけど、例えば第1節の郷土を担う人を育むまち、学校教育の充実の①から④まで項目が上がっております。この①から④までの項目が、では主要事務事業にどのような関連があるのか。それから、この①から

④の中のものがどれだけ主要事務事業の中に盛り込まれているか。また、①から④の中に入っているもので主要事務事業に入っていないものも多分あるかと思うんですね。それで、今年度のことについてあまり多項目に間口を広げるのではなくて、後から外部評価を受けるわけですので外部評価を受けるのに耐えられる範囲にしておくということも大事じゃないかなと思うんですね。いろいろなところへ網羅的にやること、これも確かに重要ではありますけれども、平成28年度のところで平成28年度事業分についてはさらに時間をかけて評価・点検をしてそれで平成29年度へ生かしていくとか、また次期の教育大綱の作成に生かしていくという形になろうかと思うんですが、そのところはちょっと広げ過ぎてうまく点検・評価になっていくのかどうか、そこがやや心配があるわけです。その辺の見通しが、もしありましたらお願いしたいなと思うんですけども。

学校教育課教育総務係長 委員長から頂戴をいたしました意見も十分踏まえさせていただいて検討させていただきたいと思います。ただ、長野県のほとんどの市町村でこの点検・評価の事務というのは行われております。やっぱりそうした中で政策、それから施策といった関係、当然各市町村の最上位の計画は総合計画というふうにされておりますので、そこにぶら下がっている事務事業ということで私のほうで義務的な事業、いわゆる経常的な事業を省かせていただいてある程度政策的な余地があるといえますか、そういったものを抽出してございます。ただ、少しそのあたりの整合性といえますか、網羅的に拾ってはございますけれども、特に教育行政の中でも重きを置くものというものをもう一度事務局のほうで洗い出し直しをいたしまして部内会議等で検討させていただきたいと思います。

以上でございます。

委員長 ありがとうございました。

はい、どうぞ。

須澤委員 点検・評価報告書作成、非常に結構なことだと思います。それで今ずっと、もし自分がこれをやるとしたらどうやるかと考えていたんですが、今平林補佐のお話のように政策的部分で評価をしていくということだと思うので、そうすると昨年の事業計画に対して施策の執行状況及びその予算の消化状況、そして現時点までの成果、この辺くらいかなと思って考えていたんです。来年度に向けて県なんかは何%シーリングとか、こういうふうにあります。市も何%シーリングというふうに出てきた場合にどの部分をやるべきかというときの具体化には非常に役に立つ、と。訴えるべきものは何なのかということ、これも予算化に際して明確になるというか、というふうに思いながらお聞きいたしました。

特にNo. 24からNo. 27、今一昨日まで終わった新体育館建設に関して大いに関係もしていくだろう、と。それから、中学生の皆さんによる議会、そこにも生涯スポーツ関連の施設の充実を訴え、それに対する市長さんのお答えもありましたのでこういうところも大いに関連してくるなということも思いながら聞かせていただきました。

なかなかこれ、教育委員会は範囲が広いものですから大変だなというふうに思いながら聞かせていただきました。

以上です。

委員長 ありがとうございました。

他、よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、非常に急ぎの日程の中でただ地方教育行政法の中で点検・評価を行うことというのが定められておりますので法に沿って点検、それから評価がなされ、そして議会提出、それから市民への説明責任ということで進んでいくかと思います。いろいろと考えられますが、推進をしていくということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、よろしくお願いいたします。

◎報告第1号 平成28年度安曇野市中学生議会について

委員長 それでは、続きまして、協議議案を以上で終わりました報告事項に移ります。

報告事項第1号をお願いいたします。

学校教育課長 「平成28年度安曇野市中学生議会について」資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございました。

中学生議会について、報告していただきました。来年度の方向も今、検討中ということであります。ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

はい、どうぞ。

横内委員 当日傍聴させていただきましたので、感想を述べさせていただきます。

議会当日まで中学生の議員は、学習会を重ねて課題を見つけて提案を練って発表の練習もしたというお話でしたが、当日の中学生議員の立派な姿に感動いたしました。自分たちの安曇野市をよくしていこうと真面目に前向きに取り組んでそれぞれの提案をしていました。

また、その提案に対する執行部側の答弁も非常に熱心で中学生の意見を尊重した上で市として今できることとか、これから取り組みたいことなど意欲的な答弁があつて中学生に真っすぐ向き合っている大人の姿勢も真摯なもので、すばらしい議会だったと思います。

感じたことは、中学2年生の議員でしたので来年度生徒会をリードしていく3年生になりますが、この議会で学び合ったことを生徒会でできるようなことがあれば積極的に実施していってもらえたらなと思いました。

私が一番印象に残ったのは、2人の女子生徒が男女共同参画について、この事前学習会で初めてそのことを知って、そこから興味や関心が広がったということを言っていたことです。まちづくりグループはたくさんの課がありましたが、その中のレクチャーを受けて、そこから男女共同参画について2人が着目したということは男女共同参画についての教育とか学習が今の学校の中で、まだ十分されているとは言えないのかなと課題も感じました。

以上です。

委員長 ありがとうございました。

他の委員から、いかがでしょうか。

では、私のほうからも感想的なことではありますが、事前の学習や何かを大変丁寧に進めていただいて中学生、いろいろな課題を持って議会に臨んでいたというのも本当に伝わってきて、いい議会だったなというふうに思いました。

それから、もう1点はやっぱり受け取る市の側、大人の側が今もお話ありましたけれども、正面から受けとめていたということでやっぱりああいう形で正式な答弁の形を得るということは、子どもと大人というのではなくて同じ市の将来をいろいろな形で考えていくという、そういうことからいい形かなというふうに思いました。

今後のことについては、やっぱり答弁、非常に事前の指導や何かも入っていたものですからがっちりした質問書になっていてやや固いかなという印象は持ったわけなんです。それで、今後の工夫として時間との関係がありますが、子どもたちをよりいろいろな形で伸ばしていくというときには今も課長のほうから話がありましたが、質問した、答弁を受けた、それに対して対話というか、そこに一つのものがあると交流的なそういうものにもなっていくのかな、それが子どもたちの力をもっと伸ばすことにつながるんじゃないかなという気もいたしました。ただ、それは一般の議会で行われているかどうかはちょっとわからないところなんですけれども、要は子どもたちへの主権者教育として子どもを伸ばしていく、安曇野市の子どもたちを伸ばしていくという視点から、またさらに発展させていただけたらなという

ふうに思いました。

本当に担当課のほうは大変だったと思いますけれども、ありがとうございました。

では、よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

◎報告第2号 安曇野市交流学习センター(施設)及び安曇野市図書館における管理
運営の方向性に係る報告書の提出について

委員長 それでは、報告第2号のほうをお願いいたします。

図書館交流課長 「安曇野市交流学习センター(施設)及び安曇野市図書館における管理運営の
方向性に係る報告書の提出について」資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございました。

それでは、ご質問、ご意見等お願いいたします。

では、私のほうから幾つか質問させていただきたいです。十分に私整理できていないくてのお話で申しわけないですが、この報告書、それから先ほどの図書館基本計画にかかわるアンケートとか図書館基本計画が策定されているとか幾つかのそれら図書館にかかわるものが、計画が動いているわけなんですけれども、それらの関係はどんなふうになるのかということ。それから、もう1点は私が非常にいい方向というふうに思っているのは安曇野市が交流学习センターと、それから図書館が隣接している、または同じところにあるというのは今後の安曇野市のこういう文化をつくっていく上でいい方向だというふうに考えているわけなんですけれども、その交流学习センターの将来像と、それから図書館の将来像というようなもの、そういうような横の関係がどんなふうに今後連携が図られていくのかというのがちょっとよくわからないところがあるんですよ。もし、そんなところでお答えいただける部分があったらお答えいただけたらと思うんですけれども。

図書館交流課長 まず、図書館基本計画、第2次でありますけれども、これと今回の報告書をいただいた関係であります。図書館基本計画につきましては、先ほど申し上げましたようにアンケート調査をしながら市民の皆様のニーズですとか、それからこれからあるべき図書館像などを考えて平成29年度中に第2次図書館基本計画を策定していくという予定であります。それで、これが一応図書館運営の指針になろうかと思います。この指針に対しまして、どのような運営をしたらあるべき図書館像が実現できるかということにつきまして、それが直営

でいくべきなのか、アウトソーシングを取り入れていくべきなのかということを並行みたいな形になりますけれども、あわせて検討していきたいというふうに考えております。

それから、複合施設ということでもありますけれども、これもまさに今の図書館基本計画の中にも若干触れなきゃいけない部分があるだろうかと思いますし、それから他の生涯学習推進計画や文化振興計画ともかかわりがあるわけでもありますけれども、図書館を核に据えた交流学习、学習スペースを設けたような施設ということで非常に利点があるだろうかと思います。図書館の中だけではなく外の学習スペースを使ったり、あるいはホールを整備してある部分もありますので、そういった文化振興事業と図書館のいわゆる知の集積場所というところはつながっているというふうに考えております。お互いがお互いを利用できればいいということで、今回も12月18日に信州大学の人文学部との連携事業がありますけれども、これは音楽を聞きながら物を形にしていくというような事業でありまして直接図書館の資料ということではつながりませんが、図書館の中にもその物を形にして飾っていくスペースを設けまして図書館に来た方にもそういった事業に参加していただくというような連携も含めまして、複合施設としての利点を生かしていきたいというふうに考えております。

委員長 ありがとうございます。

他の委員から、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいでしょうか。

それでは、今日いただいたものでありますので、またしっかり読ませていただいて、今後のところで幾つかのお話できる機会もあろうかと思いますので、よろしくお願いいたします。

◎報告第3号 後援依頼の教育長専決分の報告について

委員長 それでは、報告第3号をお願いいたします。

生涯学習課長 「後援依頼の教育長専決分の報告について」資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございます。

文化課、続けていただきたいと思います。

文化課長 「後援依頼の教育長専決分の報告について」資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございます。

それでは、共催・後援の教育長専決分でありますけれども、ご質問、ご意見等ありますで

しょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいですか。

では、報告ありがとうございました。

◎報告第4号 教育部 各課報告

(1) 学校教育課報告

委員長 では、続きまして各課の報告をお願いしたいと思います。

学校教育課、お願いします。

学校教育課長 「教育部 各課報告」について資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございました。

学校教育課の報告についてご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいでしょうか。

(2) 生涯学習課報告

委員長 それでは、生涯学習課、お願いいたします。

生涯学習課長 「教育部 各課報告」について資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございました。

大変多岐にわたる事業のご説明をいただきました。

ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいでしょうか。

(3) 文化課報告

委員長 それでは、文化課、お願いいたします。

文化課長 「教育部 各課報告」について資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございました。

文化課の報告について、ご質問、ご意見ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいでしょうか。

(4) 図書館交流課報告

委員長 それでは、図書館交流課、お願いいたします。

図書館交流課長 「教育部 各課報告」について資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございます。

それでは、図書館交流課についてご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいですか。

ありがとうございます。

◎報告第7号 市内小中学校におけるスケアード・ストレートによる交通安全教室の
アンケート結果等について

委員長 それでは、続きまして報告第7号、お願いいたします。

学校教育課長 「市内小中学校におけるスケアード・ストレートによる交通安全教室のアンケート結果等について」について資料を読み上げ。

委員長 ありがとうございます。

この件について、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいですか。

各学校とも事前指導、事後指導を行ったり、それから配慮しなきゃいけない子どもたちへの配慮も行いながら実施していただいていること、また継続するようにお願いいたします。

それから、毎回教育長報告のところで交通事故報告をいただくわけですが、今年は安曇野市、大変たくさんの交通事故が発生したりしておりますので子どもの安全、命を守るという観点からご指導よろしくお願いをいたしたいというふうに思います。よろしくお願いいたします。

それでは、以上で報告事項を終わりにいたしまして、ここで10分ほど休憩をとりまして、以後非公開の部分扱いしたいと思います。再開のほうを、では3時7分ぐらいから行いたい

と思いますので、よろしくお願いいたします。

(休憩)

委員長 それでは、再開いたします。

(以後、非公開会議)

◎報告第5号 平成28年度児童生徒の指定校変更及び区域外就学者

◎報告第6号 教育長報告

(以後、公開会議)

◎その他

(1) 最近の新聞紙上における教育委員会関連記事の報告について

委員長 その他に入ります。

最近の新聞紙上における教育委員会関連記事の報告について、今回も丁寧に集めていただきました。是非いろいろなところで活用していただきたいなというふうに思います。順番で見えていくと、あ、いろいろなことがやっぱりあるんだなというのが改めて整理されていくところでもあります。

(3) その他

委員長 その他でありますけれども、委員から何かご発言等ございますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 よろしいでしょうか。

それでは、会議のほうをお返しいたします。

◎閉会

教育部長 ありがとうございました。

慎重なご審議をいただきましてありがとうございます。

以上をもちまして、安曇野市教育委員会平成28年11月定例会を閉会とさせていただきます。
お疲れさまでした。